

## 新旧判定基準値対比表

○日本人間ドック学会基準値による変更項目(赤字表記)

の欄が新基準

検査項目 (単位)	異常域 (LL)	境界域 (L)	軽度異常 (BL)	正常域	軽度異常 (BH)	境界域 (H)	異常域 (HH)
視力	0.6以下	0.1~0.5 0.7~0.9		0.6以上 1.0以上			
最高血圧 (mmHg)				139以下 129以下	130~139	140~159 140~159	160以上 160以上
最低血圧 (mmHg)				89以下 84以下	85~89	90~99 90~99	100以上 100以上
白血球 ( $\times 10^3/\text{mm}^3$ )	30以下 30以下			31~89 31~84	85~89	90~99 90~99	100以上 100以上
ヘモグロビン (g/dl)	男	12.0以下	12.1~13.0	13.1~18.0			18.1以上
	男	12.0以下	12.1~13.0	13.1~16.3	16.4~18.0		18.1以上
	女	11.0以下	11.1~12.0	12.1~16.0			16.1以上
	女	11.0以下	11.1~12.0	12.1~14.5	14.6~16.0		16.1以上
血小板数 ( $\times 10^4/\text{mm}^3$ )	9.9以下 9.9以下	10.0~12.2	12.3~14.4	12.3~39.9 14.5~32.9	33.0~39.9		40.0以上 40.0以上
血清総蛋白 (g/dl)	6.1以下 6.1以下	6.2~6.4		6.5~8.3 6.5~7.9	8.0~8.3		8.4以上 8.4以上
AST(GOT) (U/l)				10~40 30以下	31~35	41~99 36~50	100以上 51以上
ALT(GPT) (U/l)				6~40 30以下	31~40	41~99 41~50	100以上 51以上
$\gamma$ -GTP (U/l)	男			95以下		96~160	161以上
	女			50以下		51~90	91以上
	男女			50以下	51~80	81~100	101以上
中性脂肪 (TG) (mg/dl)	空腹時 (※)		34以下	35~149		150~299	300以上
	随時	29以下	34以下	30~149	150~299	300~499	500以上
non-HDL-c (mg/dl)	89以下 89以下			90~169 90~149	150~169	170~209 170~209	210以上 210以上
LDL-c (mg/dl)	59以下 59以下			60~139 60~119	120~139	140~179 140~179	180以上 180以上
尿酸(UA) (mg/dl)		2.0以下 2.0以下		2.1~7.0 2.1~7.0	7.1~7.9	7.1~8.9 8.0~8.9	9.0以上 9.0以上
クレアチニン(CRE) (mg/dl)	男			1.09以下 1.00以下	1.01~1.09	1.10~1.29 1.10~1.29	1.30以上 1.30以上
	女			0.79以下 0.70以下	0.71~0.79	0.80~0.99 0.80~0.99	1.00以上 1.00以上
HbA1c(NGSP) (%)				5.9以下 5.5以下	5.6~5.9	6.0~6.4 6.0~6.4	6.5以上 6.5以上
血糖 (mg/dl)	空腹時 (※)	40以下 40以下	41~69	70~109 41~99	100~109	110~125 110~125	126以上 126以上
	随時	40以下 40以下	41~69	70~139 41~139		140~199 140~199	200以上 200以上
CRP定量 (mg/dl)				0.99以下 0.30以下	0.31~0.99		1.00以上 1.00以上

(※)中性脂肪と血糖の空腹時は10時間以上食事をしていない状態です

### ○総ビリルビン、ALPの基準値取り扱い

総ビリルビンは中程度の上昇(2.3mg/dL程度)に比例して死亡率の減少などの報告があり、他の検査結果と併せると異常なし、空腹時と食後採血で結果が異なるなど検査意義につき問題が多いので、**人間ドック学会にならい判定区分を設定していません。** ALP(アルカリフォスファターゼ)についても、臨床検査会社による基準値の差異、閉経後の上昇、血液型で異なる、肝機能の指標としては他の肝機能検査にて代用しうるなど、**人間ドック学会にならい判定区分を設定していません。**

### ○基準値見直しによる変更項目

血液像(%)	境界域(L)	正常域	境界域(H)
好中球	35.0以下	36.0~69.0	70.0以上
	39.9以下	40.0~73.9	74.0以上
桿状核	1.0以下	2.0~9.0	10.0以上
		1.0~11.9	12.0以上
分葉核	33.0以下	34.0~60.0	61.0以上
	33.9以下	34.0~70.9	71.0以上
好酸球		1.0~5.0	6.0以上
		0.0~7.9	8.0以上
リンパ球	26.0以下	27.0~53.0	54.0以上
	21.9以下	22.0~49.9	50.0以上

### ○基準値見直しによる有所見者数の変化

	実施者数	有所見者数(旧)	有所見者数(新)	旧-新(比率)
視力検査	2960	343	1548	451%
肝機能検査	2960	497	526	106%
血中脂質検査	2960	1101	878	80%

管理が厳しくなる項目として、視力検査は0.7~0.9が要再検査、0.6以下が要精密検査になります。肝機能検査のGOT、GPTは51 U/L以上が要精密検査になります。また、境界域と異常域の範囲が低くなり有所見者数が増えると考えられます。反対に中性脂肪 300~499mg/dlは要受診ではなく、要再検査にとどまります。境界域と異常域の範囲が高くなり、有所見者数が減るとみられます。